



連携室通信

発行：公益財団法人 老年病研究所附属病院広報委員会 ISO9001 認証取得

老年病研究所附属病院の理念

1. 地域の人々の健康を守るための、研究と実践
2. 疾病の予防と治療に役立つ看護、介護の推進
3. 高齢社会における保健・医療・福祉のネットワーク作り

医療の質に関する方針

1. 質の高い安全な医療を提供する
2. 多職種によるチーム医療を実践する
3. 安心と信頼を提供できる職員の育成を行う
4. 地域に必要とされる病院として「思いやりの心」を大切にする

麻酔科のご紹介

麻酔科 増田 裕一

当院では日本麻酔科学会専門医2名で手術時の麻酔とペインクリニックを中心とした麻酔科外来業務を行っています。手術室での定例麻酔は月曜日の午後、火曜日、木曜日、金曜日の終日に行っており、緊急手術の麻酔は365日、24時間、昼夜を問わず受け付けています。外来は月曜日、水曜日、金曜日の午前中に診療しています。

対象疾患

腰部脊柱管狭窄症やヘルニアなどの腰痛症、肩こり、首の痛み、三叉神経痛、帯状疱疹後神経痛、中枢性疼痛などです。それらの痛みに対し神経ブロック療法、

薬物療法、通電鎮痛療法などを行っています。疼痛治療以外にも、術前患者診察、顔面神経麻痺の神経ブロック療法も行っています。

麻酔科管理症例数

2023年度は424件でした。各科ごとの内訳では、整形外科214件、脳神経外科166件、歯科口腔外科11件、心臓血管外科21件、その他12件でした。

次ページに続く



花名：サザンカ 花言葉：ひたむきな愛
撮影者：松原信子様

麻酔法別の内訳では全身麻酔症例は421件、脊髄くも膜下麻酔は3件でした。緊急手術は36件で麻酔科管理症例の約8%を占め、そのうちの90%が脳神経外科症例でした。麻酔患者年齢はほとんどが90歳代の大腿骨頸部付近の骨折患者でした。

また重症例は糖尿病、ペースメーカー装着、肥満の人等で特に糖尿病の未治療例が多い傾向にありました。幸いなことに2023年度、当院での麻酔中、危機的偶発症は見られませんでした。

「安全、確実」、「合併症なし」が麻酔科のモットーです

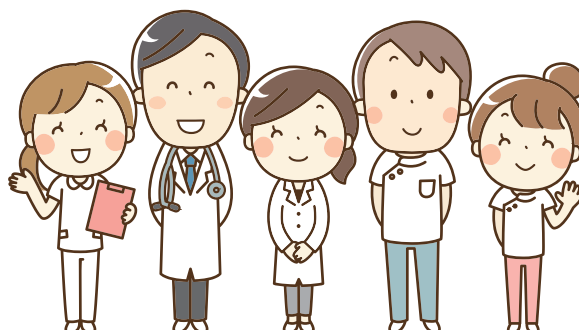
頸髄損傷、小顎などの通常の喉頭鏡操作で気道確保が困難な症例に対しては気管支鏡やマグラスマックをはじめとするさまざまなデバイスを積極的に用い、安全かつ確実に気道確保を行うようにしています。気道確保用のデバイスは手術室のみならず入院患者急変

時に対応できるよう病棟にも配備しています。

脊髄くも膜下麻酔は25Gのクインキーポイント針を用いることにより脳脊髄液の漏れを少なくし、麻酔後の頭痛の予防に努めています。脊髄くも膜下麻酔に用いる麻酔薬は循環動態の変動が少なく長時間作用性の等比重ブピバカインをほぼ全例に使用しています。

全身麻酔後の残存筋弛緩による合併症は時として不幸な転帰を招くことがあります。当院では筋弛緩薬（ロクロニウム）を使用される患者様に対して全例、拮抗薬のスガマデクスを用いて残存筋弛緩による合併症の排除に努めています。

麻酔科の仕事は地道ではありますが手術にはなくてはならないものです。今後も手術室看護師と力を合わせ、いつでも安心・安全の麻酔を提供し、微力ながら手術患者様の健康のお手伝いのできればと考えています。



外来診察日

診療科目	時間帯	月	火	水	木	金	土
麻酔科	午前のみ	増田 裕一		増田 裕一 (10:30まで)		佐藤 美恵	

健康寿命づくり講演会 & 相談会のご報告

11月16日（土）に当院新館6階講堂にて地域の方々を対象とした講演会、健康相談会、無料健康チェックを開催しました。

第一部では理事長高玉真光医師による『新型コロナ感染症から脳を守るために』と名誉院長兼認知症研究センター長東海林幹夫医師による『認知症－新しい治療－』というテーマで講演を行いました。講演いっぱい約100人の方々に参加され、とても熱心に耳を傾け、質問も複数いただきました。

第二部では健康相談会と無料健康チェックを行いました。

相談会では栄養士による栄養相談、歯科・口腔外科による歯と飲み込みについて、認知症疾患医療センタースタッフによるもの忘れに関して、介護支援専門員による介護保険に関して、ソーシャルワーカーによる福祉サービスについてなどの相談をお受けしました。

無料健康チェックでは身長・体重測定、

血圧測定、骨密度検査、視野検査、頸動脈エコーなどを行いました。約60人の方々が一列を組んで順番に無料健康チェックを受けていらっしゃいました。

5年前までは地域の方々に対して、病院夏祭りを通して講演会・相談会を行ってきました。新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、病院夏祭りは今年も開催できませんでしたが、今後も地域の皆様の健康を守ること、ご自身の健康寿命づくりに関心を持っていただくことを目的として、イベント開催を検討していきたいと思えます。



救急外来の受入について

救急患者紹介の際は下記連絡先まで直接ご連絡をお願いします。

脳卒中疑い → 027-212-8639（脳卒中当番医師が対応）

その他疾患 → 027-212-5615（救急外来担当事務が対応）

運用時間：平日8:30～17:00まで、

第1・第3・第5土曜日は8:30～12:30まで

※休診日や夜間の救急依頼は今まで通り、代表回線へご連絡をお願いします。

病院代表 → 027-253-3311

受付時間

午前8:30~11:30まで(初診・土曜日は11:00まで) / 午後1:30~4:00まで

※急患は24時間受付けております

※禁煙外来は初診のみで再診は内科外来で行います

外来診療表

第2・第4土曜日休診

※歯科口腔外科は第2・第4土曜も診察しています

令和6年12月10日

診療科目	曜日 時間帯	月	火	水	木	金	土
		内科	午前	勝山 彰史 合田 史	高玉 真光 合田 史 小池 陽子 (9:00~)	勝山 彰史 合田 史	高玉 真光 勝山 彰 直田 匡彦
	午後						
禁煙外来	午前			勝山 彰 (完全予約制)	勝山 彰 (完全予約制)	勝山 彰 (完全予約制)	
脳神経内科	午前	岡本 幸市 東海林 幹夫 菅原 隆	岡本 幸市 東海林 幹夫 甘利 雅邦	岡本 幸市 東海林 幹夫 甘利 雅邦	岡本 幸市 瓦林 毅 木部 朱理	岡本 幸市 池田 将樹	橋本 健太郎 (第1,5) 石澤 邦彦 (第3)
	午後	石澤 邦彦	橋本 健太郎	山内 洋子 (15:30まで)	甘利 雅邦 (完全予約制 14:00まで) 菅原 隆 木部 朱理	池田 将樹 (15:30まで)	
物忘れ外来 (脳神経内科)	午後			山口 晴保 (完全予約制)			
循環器内科	午前		天野 晶夫	天野 晶夫	ハトゲレル ナイダンフー	天野 晶夫	天野 晶夫 田村 峻太郎
心臓血管外科	午後	山崎 元成			山崎 元成		
脳神経外科	午前	1診:内藤 功 2診:岩井 丈幸	高玉 真	1診:内藤 功 2診:高玉 真	1診:内藤 功 2診:岩井 丈幸	1診:宮本 直子 2診:内藤 功	1診:高玉 真 2診:宮本 直子
整形外科	午前	佐藤 圭司 加藤 良衛 工藤 明紀	島田 晴彦 正木 博 (第3火曜は休診) 工藤 明紀 (第3火曜日のみ、10:00まで)	佐藤 圭司 館野 勝彦 正木 博	佐藤 圭司 (10:30まで) 加藤 良衛 工藤 明紀	館野 勝彦 島田 晴彦	佐藤 圭司 (第1) 島田 晴彦 (第1,5) 館野 勝彦 (第3,5) 加藤 良衛 (第3) 正木 博 (第1,5) 工藤 明紀 (第3)
	午後	正木 博		館野 勝彦	加藤 良衛	島田 晴彦	
眼科	午前	高玉 篤	高玉 篤	高玉 篤	高玉 篤	高玉 篤 遠藤 朝美	高玉 篤
	午後	高玉 篤	高玉 篤	高玉 篤 (隔週)	高玉 篤		
皮膚科	午前					西尾 麻由	
泌尿器外来	午前		金子 裕生	一ノ瀬 義雄			
	午後						
高血圧外来	午前			中村 哲也			
糖尿病外来	午前		中村 保子				中村 保子
	午後					中村 保子	
消化器内科	午後			壁谷 建志			
内視鏡	午前			壁谷 建志 (再)		乾 正幸 (再)	
	午後					乾 正幸 (大腸 第1,3,5)	
麻酔科	午前	増田 裕一		増田 裕一 (10:30まで)		佐藤 美恵	
リハビリテーション科	午後				神宮 俊哉		
腎臓リウマチ内科	午後		今井 陽一 (第1,3)				
歯科・口腔外科	午前	富士 宙之 戸谷 麻衣子	富士 宙之 戸谷 麻衣子	富士 宙之 戸谷 麻衣子	富士 宙之 麻衣子 伊達 佑生	富士 宙之 戸谷 麻衣子	富士 宙之 (第1,3,5) 戸谷 麻衣子 (第2,4)
	午後	富士 宙之 戸谷 麻衣子	富士 宙之 戸谷 麻衣子		富士 宙之 麻衣子 伊達 佑生	富士 宙之	

公益財団法人 老年病研究所附属病院

〒371-0847 群馬県前橋市大友町3-26-8 TEL 027-253-3311 (代表) FAX 027-252-7575 (代表)
E-mail: info@ronenbyo.or.jp ホームページアドレス https://www.ronenbyo-hospital.jp

地域医療福祉連携室・相談室

TEL 027-253-4108 FAX 027-253-4135